Allied Telesis

WIRELESS LAN Total Networking Solutions

IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax対応無線LANアクセスポイント

AT-TQ6702 GEN2・AT-TQ6602 GEN2

5年保証

高速通信　低遅延　同時通信

Wi Fi 6 CERTIFIED

IEEE802.11b/g/n/ax
IEEE802.11a/n/ac/ax
J52 W52 W53 W56

Wireless LAN

AT-TQ6702 GEN2-Z5
AT-TQ6602 GEN2-Z5

ACアダプター
AT-PWRADP-01

ブラケットコンバーター
AT-BRKT-CONV-AP1

※「-Z5」はデリバリースタンダード5年加入権利付き

AT-TQ6702 GEN2・AT-TQ6602 GEN2は、最新規格であるIEEE 802.11axに対応し、2.4GHz帯と5GHz帯の同時使用が可能な2ラジオ搭載無線アクセスポイント（無線AP）です。AT-TQ6702 GEN2は 8x8ストリームに対応し、最大4.8Gbpsの大容量・高速通信が可能です。AT-TQ6602 GEN2は4x4ストリームに対応し、最大2.4Gbpsの大容量・高速通信が可能です。

100/1000/2.5G/5GT
2Ports自動認識

※ 本データシートでは、100BASE-TX/1000BASE-T/2.5GBASE-T/5GBASE-Tを100/1000/2.5G/5GBASE-Tと表記しています。

TQ6000 GEN2シリーズとは？

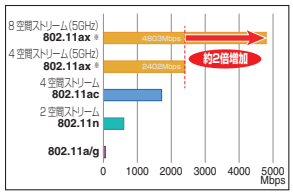
TQ6000 GEN2シリーズは、8x8ストリームの高速通信に対応した強力なアーキテクチャーにより、AT-TQ6702 GEN2の8x8ストリームとAT-TQ6602 GEN2の4x4ストリームはAWC-CB上で組み合わせることが可能で、次世代ワイヤレスネットワークソリューションであるMulti-Dimensional Exchange（MDX）を構築することができます。TQ6000 GEN2シリーズは、Wi-Fi6を効率的に利用するのに最適な製品です。

特長

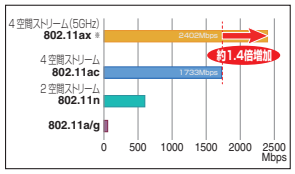
●IEEE 802.11ax対応

- **大容量・高速通信の実現**
  IEEE 802.11ax規格に対応し、変調方式として1024QAMを利用可能になったことで、さらなる大容量・高速化が可能になりました。無線クライアントの収容台数に応じて、AT-TQ6702 GEN2もしくはAT-TQ6602 GEN2をご利用いただけます。

AT-TQ6702 GEN2



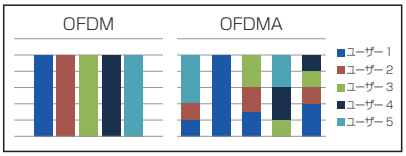
AT-TQ6602 GEN2



※ 80MHzチャンネルボンディング利用時

- **低遅延の実現**
  MU-MIMOに対応したことで同時に複数のクライアントにデータの送信を行うことができるようになり、従来規格と比べて低遅延での通信が可能になりました。

- **無線クライアントの収容数増大**
  OFDMAに対応し、従来のOFDMと比べて機器の通信の順番待ちが発生しない同時通信を実現しました。これにより低遅延での通信が可能となります。



802.11ax
2ラジオ同時使用
ファストローミング対応
WPA/WPA2/WPA3
ダイナミックVLAN
GUI（日本語/英語）
PoE+
AWC/AWC-CB/AWC-SC対応
WDS
AT-TQ6702 GEN2
4x4+8x8 MU-MIMO
AT-TQ6602 GEN2
4x4 MU-MIMO

OPTION
ACアダプター
PoE+インジェクター
PoE++インジェクター
マグネットシート
ブラケットコンバーター

本体にサポートサービス（デリバリースタンダード）の加入権をバンドルした型番をご用意しています。
デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

2024年2月

特長

●Vista Managerファミリーによる集中管理※1

AT-Vista Manager EXによる集中管理時には、AMFゲストノードとして動作し、オートリカバリー機能に対応します。さらにAT-Vista Manager EXをはじめ、一部のルーターやスイッチ製品に搭載のAWC（Autonomous Wave Control）に対応しており、管理対象の無線APを周囲の電波状態、チャンネルを考慮し、最適化することで、無線LANの運用コストを低減します。
また、設置エリアごとにマップを作成して監視するなどの機能を備えるほか、共通の設定情報をテンプレート化して複数の無線APに適用できるため、導入や運用時の変更にかかる工数を削減できます。

●AWC-CB対応

AWC-CB（AWC-チャンネルブランケット）に対応し、ブランケット方式（シングルチャンネル）とセル方式をご利用いただけます。ブランケット方式を利用することで、構築工数の削減、ローミングやスティッキー端末問題の解消を実現し、移動端末に最適な無線環境を提供します。チャンネルブランケットは、2.4G帯と5G帯それぞれ7個、最大14個のブランケットを作成可能です。また、大容量通信にはセル方式を利用することで、ご利用のアプリケーションに最適な無線通信を実現します。また、AT-TQ6602 GEN2とAT-TQ6702 GEN2は、AWC-CBを組み合わせることができ、柔軟な無線LAN環境をご提供します。

●AWC-SC対応

AWC-SC（AWC-スマートコネクト）に対応。無線AP間を無線で接続することにより、LANケーブル不要で無線LANのエリアを拡張できます。電源を入れるだけでご利用可能となるAWC-SCならば、面倒な設定作業も不要です。さらに冗長性にも優れており、予期せぬ障害発生時にも無線環境を維持することができます。AT-TQ6702 GEN2・AT-TQ6602 GEN2は、AWC-SC環境でのすべてのご利用方法に対応しています。

無線APの役割	説明	サポート
ルートAP	AWC-SCの起点AP。有線に接続します。	○
コネクター AP	ルートAPとターミネーター APを中継するAP。	○※2
ターミネーター AP	AWC-SCの末端AP。無線クライアントと通信を行います。	○※2

●多彩なコントローラーに対応

最大3000台の無線AP管理に対応したネットワークマネージメント・ソフトウェアAT-Vista Manager EXや、ネットワークの統合管理に必要な機能をひとまとめにしたアプライアンスボックスAT-VST-APLシリーズ、スイッチやルーターに内蔵されたLANに特化したネットワーク管理に対応したVista Manager miniに対応。ご利用規模や環境に合わせた最適なネットワーク管理を実現することが可能です。

●WPA3対応

従来のWPA2よりさらにセキュリティーを向上したWPA3に対応しました。

●イーサネットポートを２ポート搭載

2ポートともにPDポートになっておりPoE給電による受電が可能です。また、マルチギガビットイーサネット（2.5Gbps及び5Gbpsをサポート）をサポートしており、有線ネットワークへの高速通信を提供できます。

●LANポートのカスケード接続対応

LANポートを1ポートだけ接続している場合に、もうひとつのポートをPCなど別のデバイス接続用にも利用することが可能です。

●リンクアグリゲーション

2つのLANポートはリンクアグリゲーション（スタティックLAG、LACP）によるリンクの冗長化、通信帯域の拡大に対応しており、合計で最大10Gbpsの通信帯域を提供します。

●Zero Wait DFS対応

Zero Wait DFSは、変更の候補となるチャンネルを常に確認しておき、DFSにてレーダー波を検知した場合、即座に候補チャンネルへと切り替える機能です。
本機能により5GHzの通信を最大限に利用することができ、無線チャンネルの設計の幅や柔軟性などを広げることが可能です。

●AMF アプリケーションプロキシー※3

AMF SecurityソリューションのAMFアプリケーションプロキシーに対応します。
無線APに接続を試みた無線クライアントの接続許可や拒否などのアクション、例えばAMF Securityコントローラーが連携しているファイアウォールが検知した被疑情報をもとに、該当する被疑端末の通信の拒否や指定のURLへリダイレクト、VLAN変更による隔離といったアクションが行えます。これによりネットワーク内での二次感染などを防ぐことができる、よりセキュアな無線環境を提供します。

●キャプティブポータル

Webブラウザーを使用して無線LAN利用者の認証を行う機能です。利用者が最初にWebページを開いた場合に、認証ページに直接リダイレクトされ、手軽で簡単に認証を受けることができます。また、広告や案内などを目的として、指定のサイトのみ認証なしで閲覧を許可することもできます。

●無線接続用QRコード生成対応

スマートフォン等でスキャン可能なQRコードをGUI画面で生成できます。画面の情報を出力しておくことで、無線の利用者はSSIDやキーを入力する手間がなくなります。より簡単な無線接続環境を提供いただけます。

●WDS

1対4のWDS機能をサポート。無線経由で複数の無線AP間ブリッジが可能。ケーブル工事なしに電波が届かない死角を消すことができます。ブリッジはWPA暗号化によりセキュリティーも確保されます。

●バーチャルアクセスポイント（VAP）

VAPは、1台の無線APを仮想的な複数の無線APとして動作させる機能です。VAPごとにSSIDとセキュリティーを設定することができます。VAPをVLANと関連付けることにより、上位ネットワークの環境を変更することなく、複数のセグメントに無線LAN環境を提供します。2つのラジオそれぞれで最大16個（推奨は5個以内）のVAPを作成することができます。

●バンドステアリング

周囲の電波状況を考慮し、無線クライアントに対して混雑していない帯域への接続を促すことができます。負荷を分散させることで安定した通信環境を提供します。

特長

●エアタイムフェアネス

様々な無線クライアントが混在する環境では、各無線クライアントが通信に使用する時間が不公平になる場合があります。
エアタイムフェアネス機能によって、VAP間とVAP内の無線クライアントの通信時間を均等に割り当てることができます。

●無線帯域保障(Wireless QoS)

上記エアタイムフェアネスの機能を活用してVAPごとに通信時間の優先度(%)を設定することが可能です。通信が混雑した状況であっても重要な通信の帯域を保障することができます。

●ビームフォーミング

IEEE 802.11ac Wave2以降に対応した送信ビームフォーミングに対応することで、ご利用の端末位置を特定して指向性のある送信電波を出力し、無線クライアントに安定した電波を提供するとともに、他の通信への干渉を抑え、効率的な無線環境を提供します。

●ファストローミング対応

IEEE 802.11k/v/rに対応しており、高速でスムーズなローミングを実現します。電波レベルが下がった無線クライアントに対して、他の無線APに接続するよう促します。これによって弱い電波強度における不安定な通信が継続されることを抑止し、より強い安定した電波を使用して通信を行います。

●PoE+(IEEE 802.3at準拠)

PoE(Power over Ethernet)規格であるIEEE 802.3atに準拠しています。

※1 AT-TQ6702 GEN2はAT-Vista Manager EXバージョン3.8.0以降、AT-TQ6602 GEN2はAT-Vista Manager EXバージョン3.9.0以降が必要です。

※2 無線APへの給電はオプションのACアダプターをご利用ください。

※3 AMF Securityコントローラー、およびAT-Vista Manager EXの無線LANコントローラーが必要となります。

仕様

適合規格	CE			
	EMI規格	VCCIクラスB		
	安全規格	UL62368-1,CSA-C22.2 No.62368-1 UL2043		
	EU RoHS指令			
			AT-TQ6702 GEN2	AT-TQ6602 GEN2
	電波法に基づく技術基準		217-210243	217-210242
	電気通信事業法に基づく技術基準		D210243217	D210242217
	相互接続認定	Wi-Fi(WPAパーソナル(WPA-PSK)、 WPAエンタープライズ(WPA-EAP)、 WPA2パーソナル(WPA2-PSK)、 WPA2エンタープライズ(WPA2-EAP)、 WPA3パーソナル、WPA3エンタープライズ、WMM、 Passpoint)		
無線部	準拠規格(国際規格)	IEEE 802.11a※1, IEEE 802.11b, IEEE 802.11g, IEEE 802.11n※1, IEEE 802.11ac, IEEE 802.11ax IEEE 802.11k Radio Resource Measurement of Wireless LANs, IEEE 802.11r Fast Basic Service Set Transition IEEE 802.11v Basic Service Set Transition Management Frames		
	準拠規格(国内規格)	ARIB STD-T66, ARIB STD-T71		
	周波数帯域	2.4GHz帯	2400 ～ 2483.5MHz	
		5GHz帯	5150 ～ 5350MHz, 5470 ～ 5730MHz	
	変調方式	IEEE 802.11b	DSSS, CCK	
		IEEE 802.11a/g/n/ac	OFDM	
		IEEE 802.11ax	OFDM, OFDMA	
	情報変調方式	IEEE 802.11b	DBPSK, DQPSK	
		IEEE 802.11a/g/n	BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM ,256QAM	
		IEEE 802.11ac	BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM	
		IEEE 802.11ax	BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM, 1024QAM	
	アクセス制御方式	CSMA/CA + Ack with RTS/CTS		
	アンテナ形式	内蔵		
			AT-TQ6702 GEN2	AT-TQ6602 GEN2
	アンテナ本数	2.4GHz/5GHz帯	4本	
		5GHz帯	4本	ー
	ストリーム数	IEEE 802.11ax(2.4GHz)	4ストリームMIMO	
		IEEE 802.11ax(5GHz)	8ストリームMIMO	4ストリームMIMO
	データ通信速度※2	IEEE 802.11b	11/5.5/2/1Mbps自動切替	
		IEEE 802.11a/g	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps自動切替	
		IEEE 802.11n(2.4GHz)	最大800Mbps※3	
		IEEE 802.11n(5GHz)	最大600Mbps	
		IEEE 802.11ac(5GHz)	最大3466Mbps	最大1733Mbps
		IEEE 802.11ax(2.4GHz)	最大1147Mbps	
		IEEE 802.11ax(5GHz)	最大4803Mbps	最大2402Mbps
	チャンネル数	IEEE 802.11b/g	13チャンネル	
		IEEE 802.11a	20チャンネル	
		IEEE 802.11n(2.4GHz)	13チャンネル	
		IEEE 802.11n(5GHz)	20チャンネル	
		IEEE 802.11ac	20チャンネル	
		IEEE 802.11ax(2.4GHz)	13チャンネル	
		IEEE 802.11ax(5GHz)	20チャンネル	
	重複しない チャンネル数	IEEE 802.11b	3チャンネル	
		IEEE 802.11g	4チャンネル	
		IEEE 802.11a	20チャンネル	
		IEEE 802.11n(2.4GHz)	20MHz:4チャンネル 40MHz:1チャンネル	

無線部(続き)	重複しない チャンネル数	IEEE 802.11n(5GHz)	20MHz:20チャンネル
			40MHz:10チャンネル
		IEEE 802.11ac	20MHz:20チャンネル
			40MHz:10チャンネル
			80MHz:5チャンネル
		IEEE 802.11ax(2.4GHz)	20MHz:4チャンネル
			40MHz:1チャンネル
		IEEE 802.11ax(5GHz)	20MHz:20チャンネル
			40MHz:10チャンネル
			80MHz:5チャンネル
	空中線電力	10mW/MHz以下	
	最大接続台数	1ラジオにつき500台※4	
セキュリティー機能	認証方式	オープンシステム認証、共有キー認証、 WPAパーソナル(WPAとWPA2、WPA2とWPA3、WPA2のみ、WPA3のみ)、WPAエンタープライズ(WPAとWPA2、またはWPA2のみ、WPA3のみ)※5、キャプティブポータル(外部RADIUS、クリックスルー、認証ページのリダイレクト、仮想IPアドレス、RADIUSアカウンティング、ウォールドガーデン)	
	暗号化	WEP※6	64/128ビット
		WPA/WPA2	CCMP(AES)とTKIP、またはCCMP(AES)のみ
		WPA3	WPA3パーソナル:CCMP(AES) WPA3エンタープライズ:GCMP(AES)
	MACアドレス フィルタリング数	2048個(CSVからのインポート対応)※7	
	その他	SSID遮蔽(ANY接続拒否)、無線クライアント間通信禁止	
サポート機能※8	無線設定	バンドステアリング、VLAN(VAP(2.4GHz/5GHzについてそれぞれ推奨5個以内)/ダイナミックVLAN)、 ファストローミング(IEEE 802.11k/v/r)、 電波出力の強度設定、WDS(WPA-PSKによる暗号化)※9、 Eco LED、エアタイムフェアネス、AWC-CB※11、 AWC-SC※11、Passpoint(Hotspot2.0)対応※10	
管理機能	日本語Web GUIによる設定(HTTP/HTTPS)、 設定のバックアップとリストア、ファームウェアの更新、ロギング、 統計情報表示、DHCPクライアント、NTPクライアント、 チャンネル自動管理、ロードバランス(接続台数制限)、 外部RADIUSサーバーによるRADIUSアカウンティング、 セカンダリーRADIUSサーバー、AWCによる集中一括管理※11、 SNMP(v1/v2c/v3)		
有線部	準拠規格	IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3bz 2.5GBASE-T/5GBASE-T IEEE 802.3x Flow Control※12 IEEE 802.3at Power over Ethernet+ IEEE 802.1Q VLAN Tagging IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation(static and dynamic)※20	
	データ通信速度	100Mbps/1000Mbps/2.5Gbps/5Gbps	
	ポート	100/1000/2.5G/5GBASE-T(PoE-IN、RJ-45コネクター)×2 オートネゴシエーション、MDI/MDI-X自動認識	
	アクセス制御方式	CSMA/CD	
	使用ケーブル		
	—	非PoE	PoE+※13
	100BASE-TX	UTPカテゴリー5以上	UTPエンハンスド・カテゴリー5以上
	1000BASE-T	UTPエンハンスド・カテゴリー5以上	
	2.5GBASE-T		
	5GBASE-T		
設定スイッチ	リセットボタン	5秒以上の押下で工場出荷時設定に戻し、本製品を再起動	
	電源ボタン	ACアダプターの電源オン・オフ※14	

AT-TQ6702 GEN2・AT-TQ6602 GEN2

仕様

LED※15	WIRELESS LAN LED		
	2.4GHz	緑	2.4GHz帯の無線インターフェース有効時に点灯、AWC-SC運用時のビーコン送信中に遅く点滅、AWC-SC環境構築時に速く点滅
	5GHz	緑	5GHz帯の無線インターフェース有効時に点灯、AWC-SC運用時のビーコン送信中に遅く点滅、AWC-SC環境構築時に速く点滅
	LAN LED		
	LAN1（POE）/ LAN2（POE）	緑	リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
		橙	PoE受電時に点灯
	STATUS LED		
	PWR/SYS	緑	電源供給時に点灯
		赤	システム起動中に点灯、ファームウェア更新中に点滅

電源部	ACアダプター使用時		
		AT-TQ6702 GEN2	AT-TQ6602 GEN2
	定格入力電圧	AC100-240V	
	入力電圧範囲	AC90-264V	
	定格周波数	50/60Hz	
	定格入力電流	0.60A	0.50A
	最大入力電流（実測値）	0.48A	0.38A
	平均消費電力	19W（最大24W）	15W（最大19W）
	平均発熱量	68kJ/h（最大87kJ/h）	54kJ/h（最大67kJ/h）
	PoE受電時		
	IEEE 802.3at準拠（クラス4）		
環境条件	動作時温度	0～50℃	
	動作時湿度	5～90%（結露なきこと）	
	保管時温度	-25～70℃	
	保管時湿度	5～95%（結露なきこと）	
外形寸法	200（W）×240（D）×45（H）mm（突起部含まず）		
質量	1.2kg（ブラケット含まず）		
パッケージ内容	本体、天井・壁設置ブラケットキット（1式）、梱包内容、本製品をお使いの前に、英文製品情報※16、製品保証書（5年）、シリアル番号シール（2枚）		
オプション（別売）	AT-PWRADP-01	ACアダプター	
	AT-6101GP-Z5	PoE+インジェクター※17※18	
	AT-7101GHTm-Z5	PoE++インジェクター※17	
	マグネットシート M	壁設置用磁石	
	AT-BRKT-CONV-AP1	ブラケットコンバーター※19	

ACアダプター（別売） *AT-PWRADP-01*

外形寸法	62（W）×110（D）×32（H）mm（突起部含まず）
DCケーブル長	1.2m
質量	250g
パッケージ内容	本体、AC電源ケーブル、梱包内容、製品保証書（1年）、シリアル番号シール（2枚）

ブラケットコンバーター（別売） *AT-BRKT-CONV-AP1*

外形寸法	160（W）×160（D）×13（H）mm（突起部含まず）
質量	変換ブラケット：120g、カバー：70g
材質	変換ブラケット：スチール、カバー：PC+ABS
パッケージ内容	変換ブラケット、ブラケットカバー、ブラケット固定ネジ（ワッシャー付きなべネジ（M4×8mm）、4本）、変換ブラケット固定ネジA（ワッシャー付きなべネジ（M3×8mm）、2本）、変換ブラケット固定ネジB（ワッシャー付きなべネジ（M3×6mm）、3本）

※1　5GHz帯のW52/W53チャンネル帯は電波法令により屋外での使用が禁止されています。屋外では、必ずW56チャンネル帯をご使用ください。また、IEEE 802.11aは従来のチャンネル帯J52をサポートしておりません。J52のみを使用した無線LAN機器とは通信できませんのでご注意ください。

※2　表示の数値は、無線LAN規格上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

※3　IEEE 802.11nで情報変調方式256QAM使用時の値です。なお、800Mbpsで通信する場合は、無線クライアントが256QAMに対応している必要があります。

※4　弊社テスト環境での実測値であり、すべての環境で保証するものではありません。無線クライアント40台接続時のダウンロード方向スループット（弊社テスト環境での実測値）は、AT-TQ6702 GEN2は3400Mbps、AT-TQ6602 GEN2は1976Mbpsです。最大接続台数はお客様が使用される設定、アプリケーションや環境によって変化しますので、ご利用環境をもとにご検討をお願いいたします。無線クライアントの収容台数に応じて、AT-TQ6702 GEN2もしくはAT-TQ6602 GEN2をご利用いただけます。

※5　IEEE 802.1X（802.1X/EAP認証：EAP-TLS、EAP-TTLS/MSCHAPv2、PEAPv0/EAP-MSCHAPv2、PEAPv1/EAPGTC、EAP-SIM、EAP-AKA、EAP-FAST）対応。ダイナミックWEPは未サポート。

※6　2.4GHzは「IEEE 802.11b/g」、5GHzは「IEEE 802.11a」でサポート。

※7　AT-Vista Manager EXやVista Manager miniなどの無線LANコントローラーからは3072件まで登録可能。

※8　サポート機能の詳細は、弊社ホームページのマニュアルをご確認ください。

※9　WDS機能では複数のVLANパケットを透過できます（ファームウェアバージョン8.0.2-0.2以降）。

※10　AWC-CB利用時は使用できません。

※11　AWC、AWC-CB（チャンネルブランケット）、AWC-SC（スマートコネクト）機能の使用には、無線LANコントローラー機能を持つ弊社製品とライセンスが必要となります。無線LANコントローラーやライセンスの詳細は弊社ホームページをご覧ください。AWC、チャンネルブランケット、スマートコネクト機能の概要、設定方法などは、無線LANコントローラーのリファレンスマニュアルまたはコマンドリファレンスをご覧ください。

※12　PAUSEフレームの受信のみをサポート。

※13　8線結線のストレートタイプのUTPケーブルをお勧めします。

※14　PoE受電に対しては電源ボタンによる電源のオン・オフはできません。

※15　Web GUIの設定によりすべてのLEDの消灯が可能です。Web GUIからLAN LEDのPoE受電時の点灯色を橙から緑に変更することが可能です（バージョン8.0.2-0.2以降が必要）。

※16　日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。

※17　「-Z5」はデリバリースタンダード5年加入権付製品。下1桁目は提供年数を表します。

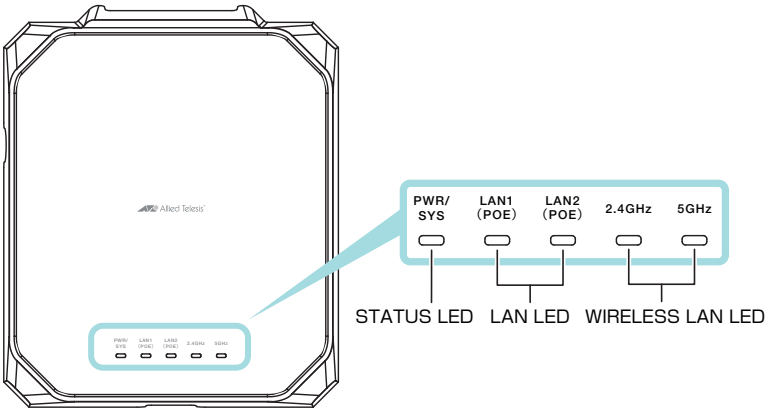
※18　100/1000BASE-Tのみをサポート。

※19　既設の他社製ブラケットを再利用可能とするコンバーターです。対応する他社製品名については弊社担当営業またはお問い合わせ窓口までご連絡ください。

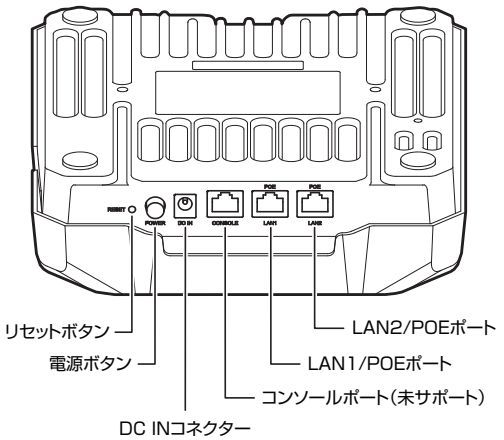
※20　IEEE 802.3adと同等

外観図

前面（LED）



上面



● QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM、CentreNET、SwitchBlade、TELESYN、AlliedView、VCStackロゴ、EPSRingロゴ、LoopGuardロゴ、PoE plusロゴ、AT-UWC、Allied Telesis Unified Wireless Controller、SecureEnterpriseSDNロゴ、AT-VA、AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス（株）の登録商標です。●Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は　0120-860442　テレマーケティング（月～金/9:00～17:30）　販売店
製品のくわしい情報は（特長、仕様、構成図、マニュアル等）　ホームページ http://www.allied-telesis.co.jp/
アライドテレシス株式会社　最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
〒141-0031　東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル　弊社ホームページ≫会社案内≫事業所一覧